

## 「ニフクラ」におけるFISC安全対策基準への対応状況について

「ニフクラにおけるFISC安全対策基準への対応状況について」（以下「本書」といいます）は、金融情報システムセンター（FISC）による「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準・解説書」（以下「FISC 安全対策基準」）に沿って、ニフクラとお客様との責任分界を示し、ニフクラのセキュリティに関する取り組みを紹介しています。

FISC安全対策基準は、金融機関においてシステム構築・運用を実施する際のセキュリティ上のガイドラインとなるものです。

本書により、安全対策の広範な基準が示されている中で、ニフクラを利用する際にお客様が実施することが望ましいセキュリティ対策の範囲を把握いただくために有用なものとなります。

また、ニフクラがクラウド事業者としてどのような取り組みを行っているか、その概要を把握することができます。

### 【対応版】

金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準・解説書（第9版 令和2年3月版）

### 【対象範囲】

ニフクラ - Computing（仮想サーバー、ディスク、ネットワーク等）/オブジェクトストレージ

### 【注意事項】

- 1) 本書は、富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（以下「富士通クラウドテクノロジーズ」といいます）が情報提供のみを目的として作成したものです。
- 2) 本書は、本書を作成した時点における富士通クラウドテクノロジーズの見解を反映したものです。本書の内容は事前の予告なく変更されることがあります。
- 3) 本書のいかなる内容も富士通クラウドテクノロジーズの保証、表明、義務、確約等を意味するものではなく本書の内容の正確性、特定の目的への適合性を含め、富士通クラウドテクノロジーズは本書に関するいかなる保証も行いません。また、富士通クラウドテクノロジーズは、本書の利用により生じたいかなる状況についても、その理由のいかなを問わず、一切の責任を負いません。
- 4) 富士通クラウドテクノロジーズとニフクラの利用者との間の契約条件は、「ニフクラサービス利用規約」等に定めるとおりであり、本書はその一部とはなりません。また、本書によって当該契約条件が変更されることもありません。
- 5) 本書の内容の全部又は一部を無断転載することを禁じます。
- 6) 本書に掲載されている会社名、製品名などは、それぞれ各社の商標、登録商標、製品名です。

※「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準」は、金融情報システムセンター（FISC）の刊行物です。  
FISC安全対策基準の項番の記載については、FISCからの承諾を得ております。

「ニフクラ」におけるFISC安全対策基準への対応状況について

『金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準・解説書』の改訂版（第9版 令和2年3月版）へのニフクラにおける対応状況（2020年10月1日時点）は以下の通りです。

『ニフクラ セキュリティホワイトペーパー』（[https://pfs.nifcloud.com/pdf/security\\_whitepaper.pdf](https://pfs.nifcloud.com/pdf/security_whitepaper.pdf)）もあわせてご確認ください。

FISC安全対策基準（第9版）の項目	対応者		FISC安全対策基準（第9版）へのニフクラの回答
項番	ニフクラ	利用者	
統1	<input type="radio"/>		品質・安全指針を実践するための品質保証体制を構築し、安全推進活動を継続的に取り組むために必要な規程を定め、サービスの安全性の向上を図っています。定期的に規程内容の見直しを実施しています。
統2	<input type="radio"/>		ニフクラでは、システムの企画・開発・運用に関する計画フローを策定しています。企画するシステムの安定性を評価する評議会を週次で開催し、開発視点、ユーザー視点、サービス継続の経営視点を総合的に判断して提供するシステムを企画しています。当評議会は、サービスを社内外の関係者へ情報展開する役割も担っています。利用者への周知は、サービス開始、仕様変更、終了のそれぞれの告知フロー、告知期限を定義しています。また、ニフクラでは数年ごとに中期事業計画を策定し、その内容にシステムの企画・開発・運用に関する計画も組み込んでいます。
統3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ニフクラは、中長期のシステム開発計画を策定しています。ニフクラは、システム開発計画を責任者が確認し、承認を行っています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	最高情報セキュリティ責任者と部門毎にセキュリティ管理者／担当者を任命し、役割と責任を明確にしています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統5	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ウイルス対策ソフトや不正アクセス検知装置、迷惑メールフィルタ等の技術的な対策を実装し、ペネトレーションツールで脆弱性の確認を定期的に実施しています。また、最新のセキュリティ動向や対策等を反映した教育についても定期的に実施しています。さらに、インシデント発生時には、社内の緊急対応チーム(SAT)を中心に担当部門への支援や報告を行うフロー等を定めています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統6	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ニフクラは、システムおよびネットワークの運用管理に必要な手順や体制等を定めています。また、社内外の環境変化等に関わらず、それらを定期的に見直すと共に、変化があった場合も速やかに対応しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ニフクラは、業務上取り扱う情報の適切な取り扱いを図るとともに、社内および社外でのコミュニケーションを円滑なものにすることを目的とした情報管理の規定ならびにガイドラインに基づき、情報資産を管理しています。また、社内外の環境変化等に関わらず、それらを定期的に見直すと共に、変化があった場合も速やかに対応しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステム内の情報の管理についてはお客様の責任範囲になります。
統8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ニフクラは、システムおよびネットワークの運用管理に必要な手順や体制等を定めています。また、社内外の環境変化等に関わらず、それらを定期的に見直すと共に、変化があった場合も速やかに対応しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統9	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ニフクラのサービスに必要な防災、防犯、業務に関する手順や体制等を定めています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統10	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	データセンター及び本社では災害対策時に備えて、責任者を任命し、対応手順を策定周知しています。また、定期的な防災訓練を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統11	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	データセンター及び本社では入退館、指定区画への入退室が可能な従業員を限定しており、厳格な本人認証を行っています。また、室内に持ち込み可能な物を制限するルール の明示、随所への監視カメラの設置、不法侵入者の検知等ができるセキュリティ対策を実装しています。さらに、社内外の関係者と連絡／報告手順等を明確にし、防犯対策を行っています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統12	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ニフクラでは、ニフクラのサービスに必要な防災、防犯、業務に関する手順や体制等を定めています。特に、サービスの品質とお客様への対応品質向上を目的とした、運用・保守基準を定めています。この基準では、平常時・緊急時の対応手順および、各部門における責任範囲・権限を明確にするのはもちろん、全社で運用している情報共有ツールを活用して対応証跡を管理し、対応の迅速化を図っています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統13	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	全従業員が遵守すべきセキュリティルールや最新のセキュリティ動向／対策等を反映した教育理解度テスト等を定期的に実施しています。また、新入社員には業務に従事する前に教育を実施する等して、セキュリティ意識／行動レベルの向上を図っています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。

統14	○	○	全従業員が遵守すべきセキュリティルールや最新のセキュリティ動向／対策等を反映した教育理解度テスト等を定期的を実施しています。また、新入社員には業務に従事する前に教育を実施する等して、セキュリティ意識／行動レベルの向上を図っています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統15	○	○	ニフクラは、サービス提供に携わる従業員に対して、スキルの把握を実施し、能力と責任に応じた育成を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統16	○	○	データセンター及び本社では事故災害時に備えて責任者や役割、対応手順等を定めています。また、大規模な事故災害を想定した訓練も実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
統17	○	○	
統18	○	○	情報システムの運用管理に必要な要員については、全社計画や事業計画等を考慮し、適切に管理しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムに関する要員についてはお客様の責任範囲になります。
統19	○	○	従業員が職場における安全と健康を確保し、円滑な業務を遂行してもらうために、定期的な健康診断の受診を含む衛生安全管理に関するルールを策定しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムに関する要員についてはお客様の責任範囲になります。
統20	○	○	システムの開発や運用等で外部委託を行う場合は、事前に目的や範囲等を明確にしています。また、外部委託先の選定に際しては手続きを明確にし、委託業者を客観的に評価しています。委託業者の決定にあたっては、責任者の承認を得て行うのはもちろん、安全性確保のため、機密保護、安全運行等に関する項目を盛り込んだ委託契約を締結しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムに関する外部委託についてはお客様の責任範囲になります。
統21	○	○	ニフクラは、外部委託を行う際に、必要なセキュリティ対策を実施することを義務付け、受託条件に明記しています。また、契約の遵守状況を定期的に評価して、契約継続の可否を判断しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムに関する外部委託についてはお客様の責任範囲になります。
統22	○	○	取り扱う情報や委託業務等を考慮し、外部委託先の選定を行っています。また、作業拠点の情報セキュリティ監査を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムに関する外部委託についてはお客様の責任範囲になります。
統23	○	○	ニフクラは、外部委託を行う際に、事前に要求事項、適用範囲等を文書化し、合意しています。また、契約に基づいた委託先の管理を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムに関する外部委託についてはお客様の責任範囲になります。
統24	○		ニフクラでは、ISO 27017に基づくクラウドサービス固有のリスクを考慮した安全対策を行っています。ISMSクラウドセキュリティリスクアセスメントの取り組みを継続的に行い、クラウドサービス固有のリスクに対する管理策の対応状況を定期的に確認するための内部監査を実施しており、セキュリティマネジメントが組織として適切に構築・運用されていると評価されISMSクラウドセキュリティ認証（ISO/IEC 27017認証）を取得しています。
統25	○	○	ニフクラを利用して共同センターを構築するお客様は、共同センターを利用する金融機関との間で、緊急事態対応の発生時に迅速な対応が取れるよう、あらかじめ手順を策定しておく必要があります。緊急事態に際しては、ニフクラの障害情報、メンテナンス情報などをメールやホームページ（ニフクラ Information）を通じてお知らせしており、24時間365日対応可能な窓口を用意しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステム及び共同センターの運用手順についてはお客様の責任範囲になります。
統26		○	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニ A T M、デビットカードを 使用しないため）
実1	○	○	ニフクラは、パスワード入力時にパスワードが表示されないようにしています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムの仕様についてはお客様の責任範囲になります。
実2		○	対象外（お客様責任となるため）
実3	○	○	ニフクラ内のデータについては、パスワードを含め厳重に管理し、運用管理は機密性を保持した通信で行われています。富士通クラウドテクノロジーズでは、ファイルのコピーや盗難等を防ぐために、保存先のアクセス制限やパスワードによる認証を実装しています。また、本社内で使用している無線LAN及び本社とデータセンターと結ぶ回線は暗号化することで盗聴による漏洩防止策が実装されています。さらに、本社のPC（社外持ち出しPCを含む）はハードディスクを暗号化しています。情報または情報通信の保護に暗号化を用いる場合は、CRYPTREC暗号リストに準じた強度の暗号技術を用いています。お客様がニフクラを利用して生成保存したデータについては、お客様の責任範囲になります。

実4	○	○	ニフクラは、運用管理時に専用線接続もしくはVPN接続による機密性を保持した通信を行っています。情報または情報通信の保護に暗号化を用いる場合は、CRYPTREC暗号リストに準じた強度の暗号技術を用いています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実5		○	対象外（お客様責任となるため）
実6		○	対象外（お客様責任となるため）
実7		○	対象外（お客様責任となるため）
実8		○	対象外（お客様責任となるため）
実9		○	対象外（お客様責任となるため）
実10		○	対象外（お客様責任となるため）
実11		○	対象外（お客様責任となるため）
実12		○	対象外（お客様責任となるため）
実13		○	対象外（お客様責任となるため）
実14		○	対象外（お客様責任となるため）
実15		○	対象外（お客様責任となるため）
実16	○	○	ニフクラは、コンピュータウイルス等の不正プログラムによる被害を防ぐため、開発／運用で使用する機器について、ウイルス対策、脆弱性チェック、外部ネットワークからの不正侵入防止策を含んだセキュリティ対策を実施しています。インシデントが発生した場合は、定められた手順に従い、報告、調査、駆除、再発防止を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。ニフクラでは、お客様が構築したシステムにおける不正アクセス等の監視手段として、過去六か月分の管理画面(コントロールパネル)の操作ログ(アクティビティログ)や、直近1,000件、又は2週間まで拒否された通信のファイアウォールのログを確認いただけます。ログの保存件数は100,000件まで変更可能ですが、2週間ごとに1日分のログは削除されますのでご注意ください。
実17		○	対象外（お客様責任となるため）
実18		○	対象外（お客様責任となるため）
実19		○	対象外（お客様責任となるため）
実20	○	○	ニフクラは、コンピュータウイルス等の不正プログラムによる被害を防ぐため、開発／運用で使用する機器について、ウイルス対策、脆弱性チェック、外部ネットワークからの不正侵入防止策を含んだセキュリティ対策を実施しています。特に、悪意のあるコードを検知した場合の対応手順は明確化・ルール化しているため、これに従って報告、調査、駆除、再発防止を実施しています。サイバー攻撃に関する考慮事項は、各方面から最新の情報収集に努め、定期的に対策の見直しを実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実21	○	○	ニフクラは、コンピュータウイルス等の不正プログラムによる被害を防ぐため、開発／運用で使用する機器について、ウイルス対策、脆弱性チェック、外部ネットワークからの不正侵入防止策を含んだセキュリティ対策を実施しています。特に、悪意のあるコードを検知した場合の対応手順は明確化・ルール化しているため、これに従って報告、調査、駆除、再発防止を実施しています。サイバー攻撃に関する考慮事項は、各方面から最新の情報収集に努め、定期的に対策の見直しを実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。

実22	○	○	ニフクラは、コンピュータウイルス等の不正プログラムによる被害を防ぐため、開発／運用で使用する機器について、ウイルス対策、脆弱性チェックを含んだセキュリティ対策を実施しています。特に、悪意のあるコードを検知した場合の対応手順は明確化・ルール化しているため、これに従って報告、調査、駆除、再発防止を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実23	○	○	社内ルールに従って情報システムの操作、運用管理等をまとめた文書類の策定、保管、見直しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実24	○	○	データセンター及び本社では事故災害時に備えて責任者や役割、対応手順等をまとめています。また、大規模な事故災害を想定した訓練も実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実25	○	○	情報システムを利用する従業者を必要最小限とし、アカウント作成、アクセス権、パスワード設定／更新およびログ保存等のルールを策定運用しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実26	○	○	ニフクラでは、情報システムを利用する従業者を必要最小限とし、アカウント作成、アクセス権、パスワード設定／更新およびログ保存等のルールを策定運用しています。また、ニフクラのログインには多要素認証を設定できるようになっています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実27	○	○	情報システムを利用する従業者を必要最小限とし、アカウント作成、アクセス権、パスワード設定／更新およびログ保存等のルールを策定運用しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実28		○	対象外（お客様責任となるため）
実29	○	○	社内で定めた手順等に従ってファイル操作や管理を行っています。また、重要なデータについてはバックアップを取得し保管しています。ニフクラに保存したデータの保護についてはお客様の責任範囲になります。
実30		○	対象外（お客様責任となるため）
実31	○	○	ニフクラは、サービス提供に携わる従業者に対して、スキルの把握を実施し、能力と責任に応じた育成を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムに関する要員についてはお客様の責任範囲になります。
実32	○	○	ウイルス対策ソフトや不正アクセス検知装置、迷惑メールフィルタ等の技術的な対策を実装しています。また、最新のセキュリティ動向や対策等を反映した教育を定期的に実施しています。さらに、インシデント発生時には、報告するフロー等を定め、運用しています。ニフクラに構築したシステムの管理は、お客様の責任範囲になります。
実33	○	○	対象外（お客様責任となるため）
実34	○	○	対象外（お客様責任となるため）
実35	○	○	情報システムを利用する従業者を限定しています。また、アカウント管理（発行、削除、棚卸し等）およびこれに関連するルールの策定、セキュリティ教育を実施しています。さらに、情報システムにアクセスした各種ログを一定期間保存し、不正防止やインシデント発生を防止しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実36	○	○	情報システムを利用する従業者を限定しています。また、アカウント管理（発行、削除、棚卸し等）およびこれに関連するルールの策定を実施しています。また、システムの運用管理については定められたフローに基づいて実施しています。さらに、情報システムにアクセスした各種ログを一定期間保存し、不正防止やインシデント発生を防止しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実37	○	○	
実38	○	○	
実39	○	○	社内で定めた手順等に従ってファイル操作や管理を行っています。また、重要なデータについてはバックアップを取得し保管しています。ニフクラに保存したデータの保護についてはお客様の責任範囲になります。
実40	○	○	社内で定めた手順等に従ってファイル操作や管理を行っています。また、重要なデータについてはバックアップを取得し保管しています。ニフクラに構築したシステムのプログラムファイルの管理は、お客様の責任範囲になります。
実41	○	○	
実42	○	○	社内で定めた手順等に従ってネットワーク機器の操作や管理を行っています。また、重要な設定情報についてはバックアップを取得し保管しています。さらに、ネットワーク機器の設定ができる従業者を限定し、ログを取得しております。ニフクラに保存したデータの保護についてはお客様の責任範囲になります。
実43	○	○	



実44	○	○	社内で定めた手順等に従って情報システムの操作や管理を行っています。また、重要なデータについてはバックアップを取得し保管しています。ニフクラに保存したデータの保護についてはお客様の責任範囲になります。
実45	○	○	データセンター及び本社では障害や事故、災害時に備えて責任者や役割、対応手順等を定めています。また、障害、事故、災害の事象や原因を記録し、根本原因を分析した結果を再発防止策に役立てています。定期的に事業継続訓練や防災訓練を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実46	○	○	ニフクラは、システムの性能及びキャパシティ管理のプロセスを定めています。その中には監視対象、監視内容、監視方法が含まれ、管理表等のドキュメントを策定し、運用しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムの監視に関しては、お客様の責任範囲になります。
実47	○	○	ニフクラは、システムの性能及びキャパシティ管理のプロセスを定めています。その中には監視対象、監視内容、監視方法が含まれ、管理表等のドキュメントを策定し、運用しています。また、監視から得られた情報や過去の動向などを基にして、コンピューティング資源の増強のためのプロセスを定め、監視により得られた情報などを基に随時増強を実施することで、ユーザーリソースのためのコンピューティング資源の枯渇を未然に防ぎ、ユーザーがオンデマンドでユーザーリソースを作成・管理できるように継続的に取り組んでいます。お客様がニフクラを利用して構築したシステムの能力及び使用状況の管理に関しては、お客様の責任範囲になります。
実48	○	○	ニフクラは、ハードウェアやソフトウェアの構成管理を定められた方法にて適切に実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実49	○		ニフクラは、システムを構成する機器を適切に管理しています。データセンター及び本社では入退館、指定区画への入退室が可能な従業員を限定しており、厳格な本人認証を行っています。また、室内に持ち込み可能な物を制限するルールの明示、随所への監視カメラの設置、不法侵入者の検知等ができるセキュリティ対策を実装しています。さらに、社内外の関係者と連絡／報告手順等を明確にし、防犯対策を行っています。また、ニフクラは情報システムを利用する従業員を限定しています。アカウント管理（発行、削除、棚卸し等）およびこれに関連するルールを策定しています。さらに、情報システムにアクセスした各種ログを一定期間保存し、不正防止やインシデント発生を防止しています。
実50	○		
実51	○		
実52	○		ニフクラは、機器に対して予防の計画を策定し、定期的実施しています。また、必要に応じて適切な保守を実施しています。
実53	○		ニフクラは、システムを構成する機器を適切に管理しています。データセンター及び本社では入退館、指定区画への入退室が可能な従業員を限定しており、厳格な本人認証を行っています。また、室内に持ち込み可能な物を制限するルールの明示、随所への監視カメラの設置、不法侵入者の検知等ができるセキュリティ対策を実装しています。さらに、社内外の関係者と連絡／報告手順等を明確にし、防犯対策を行っています。また、ニフクラは情報システムを利用する従業員を限定しています。アカウント管理（発行、削除、棚卸し等）およびこれに関連するルールを策定しています。さらに、情報システムにアクセスした各種ログを一定期間保存し、不正防止やインシデント発生を防止しています。
実54	○		
実55	○	○	ニフクラは、サービスを構成する各種設備（電源、空調、防災、防犯等）の監視について管理方法等を定め、運用しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムの監視についてはお客様の責任範囲になります。
実56	○		データセンター及び本社では入退館、指定区画への入退室が可能な従業員（協力会社の社員を含む）を限定しており、厳格な本人認証を行っています。また、室内に持ち込み可能な物を制限するルールの明示、随所への監視カメラの設置、不法侵入者の検知等ができるセキュリティ対策を実装しています。さらに、社内外の関係者と連絡／報告手順等を明確にし、防犯対策を行っています。
実57	○		データセンター及び本社では入退館、指定区画への入退室が可能な従業員（協力会社の社員を含む）を限定しており、厳格な本人認証を行っています。また、室内に持ち込み可能な物を制限するルールの明示、随所への監視カメラの設置、不法侵入者の検知等ができるセキュリティ対策を実装しています。さらに、社内外の関係者と連絡／報告手順等を明確にし、防犯対策を行っています。
実58	○		データセンター及び本社では入退館、指定区画への入退室が可能な従業員（協力会社の社員を含む）を限定しており、厳格な本人認証を行っています。また、室内に持ち込み可能な物を制限するルールの明示、随所への監視カメラの設置、不法侵入者の検知等ができるセキュリティ対策を実装しています。さらに、社内外の関係者と連絡／報告手順等を明確にし、防犯対策を行っています。
実59	○		データセンター及び本社では入退館、指定区画への入退室が可能な従業員を限定しており、厳格な本人認証を行っています。また、室内に持ち込み可能な物を制限するルールの明示、随所への監視カメラの設置、不法侵入者の検知等ができるセキュリティ対策を実装しています。さらに、社内外の関係者と連絡／報告手順等を明確にし、防犯対策を行っています。
実60	○	○	ニフクラは、サービスを構成する各種設備（電源、空調、防災、防犯等）の監視について管理方法等を定め、運用しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムの監視についてはお客様の責任範囲になります。
実61		○	対象外（お客様責任となるため）

実62		○	対象外（お客様責任となるため）
実63		○	対象外（お客様責任となるため）
実64		○	対象外（お客様責任となるため）
実65		○	対象外（お客様責任となるため）
実66		○	対象外（お客様責任となるため）
実67		○	対象外（お客様責任となるため）
実68		○	対象外（お客様責任となるため）
実69		○	対象外（お客様責任となるため）
実70	○	○	データセンター及び本社では障害や事故、災害時に備えて責任者や役割、対応手順等を定めています。また、障害、事故、災害の事象や原因を記録し、根本原因を分析した結果を再発防止策に役立てています。定期的に事業継続訓練や防災訓練を実施しています。特に事業継続訓練は、外部委託先や外部事業者を含めた体制の確認および有事の行動計画を策定した上で実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実71	○	○	データセンター及び本社では障害や事故、災害時に備えて責任者や役割、対応手順等を定めています。また、障害、事故、災害の事象や原因を記録し、根本原因を分析した結果を再発防止策に役立てています。定期的に事業継続訓練や防災訓練を実施しています。特に事業継続訓練は、外部委託先や外部事業者を含めた体制の確認および有事の行動計画を策定した上で実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実72	○	○	データセンター及び本社では障害や事故、災害時に備えて責任者や役割、対応手順等を定めています。また、障害、事故、災害の事象や原因を記録し、根本原因を分析した結果を再発防止策に役立てています。定期的に事業継続訓練や防災訓練を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実73	○	○	データセンター及び本社では障害や事故、災害時に備えて責任者や役割、対応手順等を定めています。また、障害、事故、災害の事象や原因を記録し、根本原因を分析した結果を再発防止策に役立てています。定期的に事業継続訓練や防災訓練を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実74	○	○	ニフクラは、データセンタの死活監視を行い、複数のリージョンおよびゾーンを提供すること等により、お客様システムの継続性を支援する取組を行っています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。従って、ニフクラで提供しているリージョンおよびゾーンを活用し、バックアップサイトを構築する必要があります。
実75	○	○	ニフクラではシステム開発変更における手順を明確化し、実施しています。ニフクラ上でお客様が構築したシステムについては、お客様の責任範囲となります。
実76	○	○	ニフクラでは、本番システムのセキュリティを維持するため、複数段階の環境を整備しています。ニフクラ上でお客様が構築したシステムについては、お客様の責任範囲となります。
実77	○	○	ニフクラでは、リリースのための手順を整備し、関連部門に事前共有した上で適切に実施しています。ニフクラ上でお客様が構築したシステムについては、お客様の責任範囲となります。
実78	○	○	サービスの開発及び、変更に関わる情報は、関連部門に事前共有した上で適切な手順で実施しています。一連の手順に関するドキュメントに関しては、社内ルールに基づいた情報システムの操作、運用管理等をまとめた文書類の策定、保管、見直しを行い、マニュアル類のバックアップを取得しています。お客様がニフクラを利用して開発したシステム及びドキュメント類についてはお客様の責任範囲になります。
実79	○	○	
実80	○	○	ニフクラではパッケージの導入に際しては、機能もしくは性能に関する評価を経た上で実施する体制を取っています。また、サポート契約、ベンダーとのリリースシップ、バージョン管理を含むパッケージの運用管理を実施しています。お客様がニフクラ上に導入するパッケージについては、お客様の責任範囲になります。
実81	○	○	
実82	○	○	ニフクラは、ハードウェアやソフトウェアの構成管理を定められた方法にて適切に実施しています。また、ハードウェア内のデータ消去についても文書を策定し、それに基づいて実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実83	○	○	ニフクラは、ハードウェアやソフトウェアの構成管理を定められた方法にて適切に実施しています。また、ハードウェア内のデータ消去についても文書を策定し、それに基づいて実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実84	○		ニフクラは、冗長化構成をとることにより、予備を設けています。情報システムを構成するサーバやネットワーク装置、通信回線等、障害や事故、災害時に備えて、迅速に事業継続ができるよう必要な予備、冗長化構成を整備しています。

実85	○		ニフクラは、冗長化構成をとることにより、予備を設けています。情報システムを構成するサーバやネットワーク装置、通信回線等、障害や事故、災害時に備えて、迅速に事業継続ができるよう必要な予備、冗長化構成を整備しています。
実86	○		ニフクラは、冗長化構成をとることにより、予備を設けています。情報システムを構成するサーバやネットワーク装置、通信回線等、障害や事故、災害時に備えて、迅速に事業継続ができるよう必要な予備、冗長化構成を整備しています。
実87	○		ニフクラは、冗長化構成をとることにより、予備を設けています。情報システムを構成するサーバやネットワーク装置、通信回線等、障害や事故、災害時に備えて、迅速に事業継続ができるよう必要な予備、冗長化構成を整備しています。
実88		○	対象外（お客様責任となるため）
実89	○	○	ニフクラは、セキュリティ対策についての方針、及び、実装や運用で考慮すべき要件を定めています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実90	○	○	ニフクラは、ソフトウェアの信頼性向上について設計段階から品質確保のプロセスを定めています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実91	○	○	ニフクラは、ソフトウェアの信頼性向上について設計段階から品質確保のプロセスを定めています。また、標準化自動化にも取り組んでいます。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実92	○	○	ニフクラは、ソフトウェアの信頼性向上について設計段階から品質確保のプロセスを定めています。プロセスの中には、テスト手順等も含まれています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実93	○	○	ニフクラは、ソフトウェアの信頼性向上について設計段階から品質確保のプロセスを定めています。プロセスの中には、テストでの検証環境と稼働環境との整合性の確認やウイルスチェックの結果等の検証を含んでいます。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実94	○	○	ニフクラは、ソフトウェアの信頼性向上について設計段階から品質確保のプロセスを定めています。プロセスの中には、パッケージソフトウェアを導入時の整合性等を検証する、結合テストを含んでいます。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実95	○	○	ニフクラは、ソフトウェアの信頼性向上について設計段階から運用まで品質確保のプロセスを定めています。変更管理作業等は定められた手順によって実施されます。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実96	○	○	ニフクラは、ソフトウェアの信頼性向上について設計段階から運用まで品質確保のプロセスを定めています。プロセスの中には、機能変更時には、既存機能のリグレッションテストを実施や影響度の検証、障害有無の検証を含んでいます。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実97		○	対象外（お客様責任となるため）
実98		○	対象外（お客様責任となるため）
実99	○	○	ニフクラは、定常運用におけるオペレーションや監視、チェック機能について、実施者は複数名でダブルチェックを行うのはもちろん、自動化を含めて取り組んでいます。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実100	○	○	
実101	○	○	ニフクラは、各機器（物理サーバー、ネットワーク、ストレージ）、システムの性能リソースAPI等について、監視を実施しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実102	○	○	ニフクラは、何らかの異常が発生した場合に迅速に検知し、通知を行う監視の仕組みを有しています。また、障害時の影響範囲を限定させる機能を有しています。加えて、仮想マシンに障害が発生した場合に、自動的に復旧する機能を有しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実103	○	○	ニフクラは、何らかの異常が発生した場合に迅速に検知し、通知を行う監視の仕組みを有しています。また、障害時の影響範囲を限定させる機能を有しています。加えて、仮想マシンに障害が発生した場合に、自動的に復旧する機能を有しています。ニフクラを基盤としてサービス提供する場合も含め、お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実104	○	○	ニフクラは、障害時の影響範囲を限定させる機能を有しています。また、仮想マシンに障害が発生した場合に、自動的に復旧する機能を有しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。
実105		○	対象外（お客様責任となるため）
実106	○	○	ニフクラは、障害発生時の回復についても手順を定めています。また、仮想マシンに障害が発生した場合に、自動的に復旧する機能を有しています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。



実107		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実108		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実109		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実110		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実111		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実112		<input type="radio"/>	対象外（金融サービスは金融機関の責任になるため）
実113		<input type="radio"/>	対象外（金融サービスは金融機関の責任になるため）
実114		<input type="radio"/>	対象外（金融サービスは金融機関の責任になるため）
実115		<input type="radio"/>	対象外（金融サービスは金融機関の責任になるため）
実116		<input type="radio"/>	対象外（金融サービスは金融機関の責任になるため）
実117		<input type="radio"/>	対象外（金融サービスは金融機関の責任になるため）
実118		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実119		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実120		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実121		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実122		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実123		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実124		<input type="radio"/>	対象外（お客様責任となるため）
実125		<input type="radio"/>	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実126		<input type="radio"/>	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実127		<input type="radio"/>	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実128		<input type="radio"/>	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実129		<input type="radio"/>	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）

実130		○	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実131		○	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実132		○	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実133		○	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実134		○	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実135		○	対象外（ニフクラでは、イントスアブランチやコンビニＡＴＭ、デビットカードを使用しないため）
実136		○	対象外（お客様責任となるため）
実137		○	対象外（お客様責任となるため）
実138		○	対象外（金融サービスは金融機関の責任になるため）
実139		○	対象外（お客様責任となるため）
実140		○	対象外（お客様責任となるため）
実141		○	対象外（お客様責任となるため）
実142		○	対象外（お客様責任となるため）
実143		○	対象外（お客様責任となるため）
実144		○	対象外（お客様責任となるため）
設1	○		災害リスクの低い場所に立地しております。 参考）ハザードマップポータルサイト（国土交通省） <a href="http://disapotal.gsi.go.jp/">http://disapotal.gsi.go.jp/</a>
設2	○		災害発生を未然に防ぐため、水害、地震等のハザードマップを継続で確認しております。
設3	○		敷地内の周囲には十分な幅のある道路を有しております。
設4	○		隣接する建物は、建築基準法に準拠した離隔を確保しております。
設5	○		・敷地外構は十分な高さがあるフェンスもしくは塀を設けております。 ・敷地境界で入退管理を行っております。
設6	○		センターの所在を示す表示板、看板はありません。

設7	○		建築基準法に準拠した避雷針を設置しております。
設8	○		コンピュータシステム関連業務の専用建物となっております。
設9	○		引込柱以降は地中引込み方式により通信回線や電力線の切断や延焼を防止して おります。
設10	○		建築基準法に準拠した耐火建築物となっております。
設11	○		建物免震により、建物及び付帯設備を保護しております。
設12	○		屋根、外壁は防水措置を講じており、防水性能を保つため、排水口、防水層等のメンテナンスを定期的に行っております。
設13	○		・建物の外壁は、公道等外部に面しておりません。 ・外壁は、十分な強度を有した構造となっております。 ・コンピュータ関連設備が設置されている区画は無窓もしくは強化ガラスでの保護となっております。
設14	○		コンピュータ関連設備が設置されている区画は無窓となっております。
設15	○		1階の窓には侵入防止として、ITVカメラ、破壊センサー等を設けております。
設16	○		常時利用する出入口は1箇所であり、出入管理設備、防犯設備を設置しております。
設17	○		避難口までは二方向避難を確保しております。
設18	○		開口部の防水措置として、防水用土嚢もしくは防潮堤を準備しております。
設19	○		出入口には十分な強度の扉（特定防火設備）を設置しております。
設20	○		・壁、天井は、建築基準法に規定する不燃材料を使用しております。 ・建物に石綿は使用しておりません。
設21	○		・壁、天井は鋼材等により防止措置を講じております。免震もしくは耐震建物のため地震の影響は少なくなっております。 ・壁、天井は、建築基準法に規定する不燃材料を使用しております。
設22	○		・免震もしくは耐震建物のため地震の影響は少なくなっております。 ・コンピュータ室・データ保管室の隣室には、火気を使用する設備はなく、燃料等の危険物也没有ありません。 ・水を使用している部屋（空調機室）は防水対策を施しております。 ・コンピュータ室・データ保管室は、電磁界の影響を受けるおそれの少ない位置に設置しております。
設23	○		コンピュータ室・データ保管室はすべて前室を備えており、入退室時は入退管理システムで本人認証を実施しております。
設24	○		コンピュータ室・データ保管室等の表示や案内板は設置しておりません。
設25	○		・コンピュータ室・データ保管室内の各機器は操作・保守を行うのに十分な間隔を持って配置しております。 ・コンピュータ室・データ保管室内への搬出入口および経路を確保しております。 ・コンピュータ室・データ保管室には避難通路を確保しております。
設26	○		コンピュータ室・データ保管室はコンピュータシステム用の専用室となっております。

設27	○		・常時利用する出入口は1箇所です。 ・コンピュータ室・データ保管室はすべて前室を備えており、入退室時は入退管理システムで本人認証を実施しております。
設28	○		・出入口には十分な強度の扉（特定防火設備）を設置しております。 ・出入口の扉には、錠を設置しております。
設29	○		・コンピュータ関連設備が設置されている区画は無窓になっており、延焼の恐れのある窓はありません。 ・コンピュータ関連設備が設置されている区画は無窓のため、室内のコンピュータ機器やデータ保管設備等は見えない構造となっております。
設30	○		非常口は消防法に基づいて設置しております。
設31	○		・コンピュータ室・データ保管室は、建築基準法に準拠した防火区画に設置しております。 ・データ保管室は耐火仕様になっております。
設32	○		・コンピュータ室・データ保管室に隣接する空調機械室は防水塗床とし、漏水センサ・排水口等を設置しております。 ・その他（トイレ等）、水を使用している場所からの水侵入を防止しております。
設33	○		静電防止床等により静電気の発生、影響を防止する措置を講じております。
設34	○		壁、天井は、建築基準法に規定する不燃材料を使用しております。
設35	○		壁、天井は鋼材等により耐震補強しております。
設36	○		・床パネルを専用ボルトにて支柱に固定しております。 ・フリーアクセス床の支柱は、十分な耐震強度を有しております。
設37	○		自動火災報知設備を設置しております。
設38	○		コンピュータ室・データ保管室毎に防災専用の非常電話（非常用であることを明記、直通電話）・非常放送設備、警報サイレン、非常ベルを設置しております。
設39	○		コンピュータ室・データ保管室にガス系消火器と全域放出型のガス系消火設備を設置しております。また、ガス系放射設備の使用で発生する振動がHDDに及ぼす影響に関しては、防音・制振設備によって対策されていることを確認しています。
設40	○		・ケーブル貫通箇所は防災シート等を設置しております。 ・難燃措置を施したケーブルを使用しております。
設41	○		建築基準法に準拠した排煙設備を備えております。
設42	○		建築基準法に準拠した非常照明を設置しております。
設43	○		コンピュータ室・データ保管室内には水使用設備は設置しておりません。
設44	○		地震感知器を設置しております。
設45	○		出入口に出入管理設備、防犯設備を設置しております。
設46	○		・ビル管理システムにて、温湿度を常時監視・記録しております。 ・規定した温湿度を超えた場合に警報を出す機能を有しております。
設47	○		ネズミ対策として、排水溝および通気口には網を設置しております。
設48	○		什器・備品は不燃性の物を使用しており、可燃性は極力少なくしております。

設49	○		静電気防止床または湿度を保つことにより静電気を防止しております。
設50	○		コンピュータ機器は免震／耐震／落下防止／転倒防止等の措置を講じております。
設51	○		運搬車（移動式ラック、台車、椅子等）はストッパ付きの物を使用しております。
設52	○		災害リスクの低い場所に設置しております。
設53	○		・建築基準法や消防法に準拠しております。 ・保守点検に十分な空間を確保しております。
設54	○		電気室、空調機械室は専用区画になっております。
設55	○		・電源室・空調機械室は無窓になっており、下記の恐れはありません。 (1) 火災による延焼 (2) 外部からの侵入、破壊 (3) 雨水等による漏水 (4) 直射日光による機器障害 ・扉に錠を設置しております。
設56	○		建築基準法に準拠した耐火構造となっております。
設57	○		自動火災報知設備を設置しております。
設58	○		全域放出型のガス消火設備を設置しております。
設59	○		防水堤、防水塗床、漏水センサを設置しております。
設60	○		・ケーブル貫通箇所は防災シート等を設置しております。 ・ダクトは不燃材を使用しております。 ・難燃措置を施したケーブルを使用しております。
設61	○		電気設備（変圧器、発電機、ＵＰＳ等）の容量は、機器（サーバー等）の電気容量を検討し、余裕を見込んでおります。
設62	○		電源は本線、予備線の2回線受電しております。
設63	○		ＣＶＣＦ（定電圧定周波装置）機能を有したＵＰＳを設置しております。
設64	○		・自家発電設備およびUPS設備を設置しております。 ・自家発電機燃料の備蓄による運転可能時間についても管理しております。 ・燃料に関しては、燃料供給会社との間で優先供給契約を締結しております。 ・発電設備は空冷式を利用しており、長時間の十分な冷却性能を確認しております。
設65	○		電源設備の存在する建物には避雷針を設置しております。
設66	○		電気設備は、耐震を考慮した工法で設置しております。
設67	○		コンピュータ機器及び通信関連機器への電源は、ＵＰＳ設備より専用回路で専用分電盤から供給しております。
設68	○		コンピュータ機器及び通信関連機器の電源は専用であり、動力電源（エレベーター、空調等）と共用しておりません。
設69	○		専用に接地しております。



設70	○		分電盤毎に漏電警報器を設置しております。
設71	○		・防災・防犯設備は、U P S 設備（蓄電池設備）と非常用発電機により電源供給しております。 ・緊急電話および交換機等ネットワーク機器も自家発電機により電源供給しております。
設72	○		コンピュータ室の空調能力は、負荷増加に対応できるよう、余裕を持たせております。
設73	○		安定的に空気調和を行うため、フィルター等を設置しております。
設74	○		・コンピュータ室の空調設備は専用となっております。 ・空調機は一定範囲の温湿度を維持するよう制御を行っております。
設75	○		主要な空調設備機器（熱源装置、空調機、搬送装置等）について、予備機を有しております。
設76	○		ビル管理システムにより、温湿度、空調運転状態を遠隔で常時監視・操作をしております。
設77	○		・空調機械室は施錠により侵入を防止しております。 ・外部に設置する設備は屋上もしくは専用区画に設置し、施錠しております。
設78	○		・空調設備の設置は、床（スラブ）固定としております。 ・転倒防止用の金具を取付けております。
設79	○		空調設備の断熱材は、不燃材料を使用しております。
設80	○		・各種設備（電源、空調、防災、防犯等）を監視制御対象としております。 ・監視制御設備は、中央管理室および防災センタに設置しております。
設81	○		・中央管理室および防災センタを設置しております。 ・中央管理室および防災センタは、防災／防犯監視を行っております。
設82	○		・回線関連設備は、専用の部屋に設置しております。 ・入室は特定者のみに制限し、入退管理システムで本人認証を実施しております。
設83	○		回線関連設備のある部屋には、看板や表示板等の表示は付していません。
設83-1	○		回線は、専用の配線スペースに設けております。
設84		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設85		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設86		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設87		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設88		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設89		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設90		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設91		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設92		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）

[illegible]

設119		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設120		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設121		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設122		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設123		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設124		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設125		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設126		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設127		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設128		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設129		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設130		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設131		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設132		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設133		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設134		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設135		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設136		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
設137		○	対象外（金融機関や利用店舗の設備はお客様責任となるため）
監1	○	○	ニフクラでは、内部監査を実施するためのルールを策定しています。また、年に1回、ニフクラを含めた情報システムを対象に、内部監査を実施して予防は正に取り組んでいます。内部監査の結果を外部の監査法人が評価する方法で、ISO27017に準拠したISMSクラウドセキュリティ認証を取得しています。また、現在政府情報システムのためのセキュリティ評価制度(ISMAP)への適合のために、外部の監査機関による評価の準備を進めています。お客様がニフクラを利用して構築したシステムについてはお客様の責任範囲になります。